



## 2020春季生活闘争 中間回答集計結果について

連合鳥取は、2020春季生活闘争の中間回答集計を、本日（4/20）締めで取りまとめましたので、ここにご報告いたします。

### 【集計の概要】

[平均賃上げ方式（加重平均額＝組合員一人当たりの平均額）]

平均賃上げ方式	2020回答（2020年4月20日集計）			2019回答（2019年4月22日集計）		
	組合数	賃上げ額	賃上げ率	組合数	賃上げ額	賃上げ率
	組合員数			組合員数		
	27組合 4,477人	4,176円	1.89%	33組合 5,042人	4,774円	2.13%
300人以上	12組合 3,578人	4,559円	1.99%	11組合 3,477人	5,476円	2.34%
299人～ 100人	7組合 751人	2,573円	1.52%	11組合 1,345人	3,111円	1.49%
99人以下	8組合 148人	3,308円	1.47%	11組合 220人	3,841円	1.96%

### （コメント）

○ 現時点では、加重平均において、一昨年（2018年）の最終集計値（4,176円）をキープしてい

ますが、妥結金額、解決組合数とも昨年を下回っています。→春闘の時期と新型コロナウイルス

ルス感染拡大が重なったことが懸念されます。

○ 賃金について、調査対象112組合のうち賃上げ要求書を提出した組合は、90組合。（昨年85組合）

このうち46組合が、回答を引き出すか妥結をしました。（昨年52組合）

○ 要求書を提出した90組合のうち47組合が定期昇給と賃金改善分を合わせた平均賃上げ方式で

要求し、その要求額（加重平均）は、7,886円3.07%。（昨年8,181円3.56%）

○ 平均賃上げ方式で回答・妥結した組合27組合（4,477人）の組合員一人当たりの平均賃上げ額

（加重平均）は、4,176円 1.89%。（昨年同時期比▲598円）

○ 回答・妥結した46組合のうちベースアップを獲得した組合は、16組合（昨年27組合）です。詳細は、別紙のとおりです。

○ 平均賃上げ方式で、昨年と同一組合での比較できる21組合の組合平均額は、3,510円（昨年

4,033円）で、300人以上9組合の昨年比▲2,112円が大きく影響しております。

